



市民がつくる環境都市こまき

# こまき環境広報

編集：こまき環境市民会議

## よい子を育てる 2つのキーワード

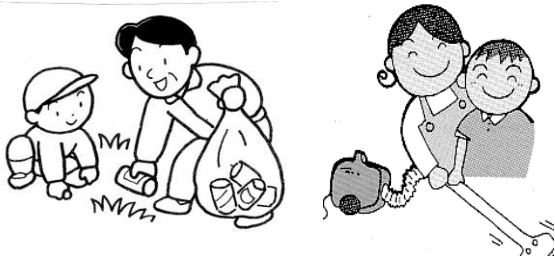
### おそうじ

おそうじとは、清潔にすること。  
先人の教えがあります。

「**場を掃けば、心も掃ける**」

居場所を清潔にする。汚れておればきれいにし、ごみがあれば拾う。

清潔な環境は、心が乱れない。**幼い頃からの清潔の習慣**が決め手。



お掃除を手伝わせることは大切。

**美化活動でごみ拾いをさせることが規範意識を育てる有益な方法**であることも警察庁（科学警察研究所）で実証されている。実行してはじめて身に付きます。

### あいさつ

あいさつとは、心を開くこと。人と人がつながるために欠かせないもの。中でも3つのあいさつは人生をも左右する。

- ・**おはようございます**（親しみのあいさつ）
- ・**ありがとうございます**（感謝のあいさつ）
- ・**ごめんなさい**（おわびのあいさつ）



おはよう



ありがとう



ごめんなさい

言われてから返すあいさつではなく、先んじて言うあいさつが大切。社会に出れば、あいさつに始まり、あいさつに終わる日々の繰り返し。**あいさつができない人生は寂しい**。まずは、おうちの中でしっかり身に付けさせましょう。

子どもの社会性をどう育てるかは、子育ての最重要テーマ。社会性とは、社会人として欠かせない資質のこと。その一つとして**規範意識**、そして**コミュニケーション力**。

助け合い、支え合うために社会があることを考えれば、人に迷惑をかけないこと、そして人とよくつながれることは何よりも大切な社会性です。2つのキーワード、誰もが実行すれば、そこは住みやすい温かいまち。清潔の習慣、あいさつの習慣はぜひ身に付けさせたいものです。よい習慣は第二の天性と言われるほど大切なものですから。